

埼玉県入間郡毛呂山町提出用

指 定 番 号

| | | | | | | | | | | |
|-------------------------|-------------|---|----|----|----|----|--|------------------|-----------------|---|
| 給与の支払期間 | 令和 | 年 | 月分 | から | 月分 | まで | | | | |
| 給与支払者の個人番号又は法人番号 | | | | | | | | | | |
| フリガナ | | | | | | | | 報 告 人 員 | 事業種目 | |
| 給与支払者の氏名又は名称 | | | | | | | | | 受給者総人員 | 人 |
| 所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称 | | | | | | | | | 特別徴収対象者 | 人 |
| フリガナ | | | | | | | | | 普通徴収対象者(退職者) | 人 |
| 同上の所在地 | 〒 | | | | | | | | 普通徴収対象者(退職者を除く) | 人 |
| 給与支払者が法人である場合の代表者の氏名 | | | | | | | | 報告人員の合計 | 人 | |
| 連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号 | 氏名 (電話) | | | | | | | 所轄税務署名 | 税務署 | |
| 関与税理士等の氏名及び電話番号 | 氏名 (電話) | | | | | | | 給与の支払方法及びその期日 | | |
| | | | | | | | | 納入書の送付 | 必要 ・ 不要 | |

```

graph TD
    A[個人別明細書  
※特別徴収となります] --> D[個人別明細書  
(特別徴収)]
    B[普通徴収切替理由書] --> D
    B --> E[普通徴収切替理由書  
(兼仕切書)]
    A --> E
    D --> F[個人別明細書  
(普通徴収切替理由書記入分)]
    E --> F
  
```

個人別明細書
※特別徴収となります

普通徴収切替理由書

個人別明細書
(普通徴収切替理由書記入分)

総括表

個人別明細書
(特別徴収)

普通徴収切替理由書
(兼仕切書)

個人別明細書
(普通徴収)

〔個人別明細書摘要欄について〕

- (切りとって提出してください)

指定番号

| 給与支払者の 氏名又は名称 | | 人 数 |
|------------------|--|-----|
| 符 号 | 普 通 徴 収 切 替 理 由 | |
| 普 A | 総従業員数が 2 人以下 (下記「普 B」～「普 F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数) | 人 |
| 普 B | 他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など) | 人 |
| 普 C | 給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が103万円以下) | 人 |
| 普 D | 給与の支払が不定期(給与の支払が毎月でない) | 人 |
| 普 E | 事業専従者(個人事業主のみ対象) | 人 |
| 普 F | 退職者又は退職予定者(5 月末日まで) | 人 |
| 合 計 | | 人 |

- この普通徴収切替理由は、当面、普通徴収を認める基準(普A～普F)を示すものです。
- 当面、普通徴収を認める基準に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に、人数を記入し、給与支払報告書と併せて提出してください。
- 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切書として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し総括表や他の個人別明細書と合冊して提出してください。
- 普Bは、主たる給与から合算されて特別徴収となる乙欄該当者などが対象となります。
- eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。また、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号(普B、普Cなど)を記入願います。(※普通徴収切替理由書の添付は不要です。)